

RAZUSO 2019 年度事業報告

NPO 法人松本山雅スポーツクラブ

1. 実績報告

2019 年 8 月に支援を目的に RAZUSO を設立いたしました。

i. 収支報告

【収入の部】

会費 個人会員 (1,285 口)	3,855,000 円
法人会員 (99 口)	990,000 円
RAZUSO ロゴ プリント圧着加工	116,490 円
計	4,961,490 円

(1) 会費収入

個人会員 1,007 名 1,285 口 (1 口 3,000 円)、法人会員 18 社 99 口 (1 口 10,000 円最低 3 口より) の入会をいただき、4,845,000 円の会費収入がございました。

(2) RAZUSO ロゴ プリント圧着加工

2019 年 9 月 14 日アウェイ神戸戦より、トップチームが着用するユニフォームの左鎖骨部分の広告枠に『RAZUSO ロゴ』をプリントし公式戦に出場しました。

さらに、サポーターをはじめとする 2019 ユニフォームを購入いただいた方を対象に、有料でプリントの圧着加工を実施させていただき、353 件 116,490 円の収入がございました。

【支出の部】

会員受付サイト運用費用	1,735,206 円
筑摩寮筋トレ器具購入	60,540 円
U18 自宅生 喫茶山雅での食事補助	632,800 円
レディース U-15 アメリカ遠征	1,286,606 円
普及活動用ゴール購入資金	120,340 円
計	3,835,492 円

(1) 申込サイト運用費用・会員特典作成費用

WEB による会員受付サイト運用費ならびに会員特典 (RAZUSO ステッカー) の作成費用として合計 1,735,206 円を計上させていただきました。

(2) 松本山雅 FC ユースアカデミー支援

松本山雅 FC の育成組織であるユースアカデミーの支援を目的に、計 4 事業に合計 3,835,492 円を拠出いたしました。

なお、残金 1,125,998 円につきましては、次期繰り越し金とさせていただきます。

2. 各実施事業

i. 筑摩寮専用筋トレ器具の購入【設備の拡充】



(購入した筋トレラック・マット)

2019年5月にオフィシャルスポンサーのNTPグループ様よりご寄贈いただいた「ベンチプレスセット」に加え、筋トレラック・マットを購入しました。

筑摩寮内のトレーニング設備を拡充し、寮生の体づくりに大きく貢献しています。

ii. 喫茶山雅でのU-18 自宅生への食事サポート【食事面の充実】



(喫茶山雅での食事風景)

トレーニング後の速やかな栄養補給は、「カラダづくりのゴールデンタイム」とも言われ、疲労回復だけでなく強いカラダづくりのために育成年代のアスリートとして極めて重要です。

自宅から通うU-18の中には、練習後を自宅まで1時間以上かかる選手もいるため、自宅生を対象に喫茶山雅での定期的な夕食を提供することをはじめました。

RAZUSOより、その食費の一部にを補助いたしました。

iii. レディースU-15 アメリカ遠征 (2/23-3/4)【国際交流】

「女子選手の海外挑戦の後押しとアメリカにおける女性の社会進出を肌で触れ学ぶ機会とする」ことを目的に、海外提携クラブのリアルソルトレーク アリゾナ (RSLA) へ遠征

を実施いたしました。

同カテゴリのトレーニング参加に加え、現地大学訪問、ホームステイなど様々なアクティビティを体験し、選手のキャリア観形成に大きく寄与しました。

※詳細は、「松本山雅FC レディースU-15 アメリカ遠征報告書」をご参照ください



(現地選手とのトレーニング／大学訪問。RSLAのOG選手と交流)



(ホームステイ先のファミリーとの交流)

iv. 普及活動用ゴール購入【設備の拡充】



折りたたみゴールを新たに2対（4個）購入いたしました。

これによりスクール全校でフットサルゴールを利用した活動が可能となりました。

4つ折りで畳めるコンパクトタイプにつき、スクールのみならず、各クリニックやミニサッカー大会でも活躍予定です。

v. その他

(1) RAZUSO 法人会員からのサポート【栄養面での拡充】



(寮、喫茶山雅での夕食風景)

株式会社信栄食品様より松本山雅FC U-18 の選手を対象に同社が販売している「マッスル餃子」をご提供いただきました。

寮および喫茶山雅でのU-18 選手の食事の際に提供させていただきました。

3. 2020 年度の利用計画について

2020 年度は以下の通り会費の利用を検討しております。また、情報発信体制を見直し、会員の皆様により多くの情報をお届けさせていただく予定です

i. 遠征支援

バス購入 or 運転手の確保を検討⇒利便性・安全性の向上

ii. 環境向上 (ソフト面)

① RAZUSO カップの開催 (小学3年生の大会新設) ⇒ 地域の競技力向上

② 中学校部活動サポート事業の推進 ⇒ 地域の競技力向上

iii. 環境向上 (ハード面)

① AI カメラの購入 (映像配信や試合分析への利用) ⇒ 競技力の向上・会員様へのサービス向上

iv. 長期検討事項

① 育成用グラウンドの新設 ⇒ サッカー環境の整備

② 小中学校校庭の芝生化 (旭町中学にて実施) ⇒ サッカー環境の整備

以上

補足資料

I. 個人会員属性について（クラブガンズ会員との比較）

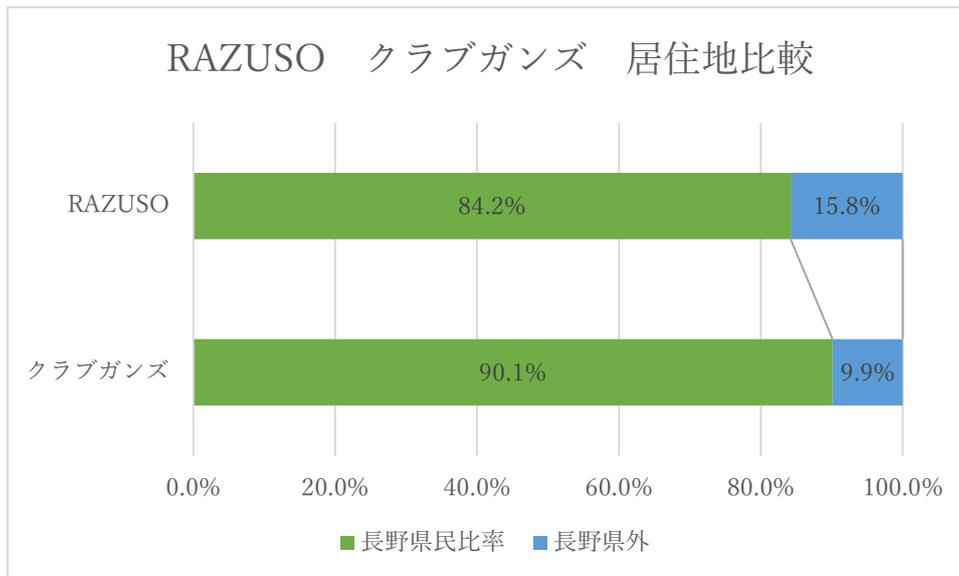
（1）平均年齢

RAZUSO 会員の平均年齢は 49.7 歳でした（クラブガンズ平均+10.6 歳）。

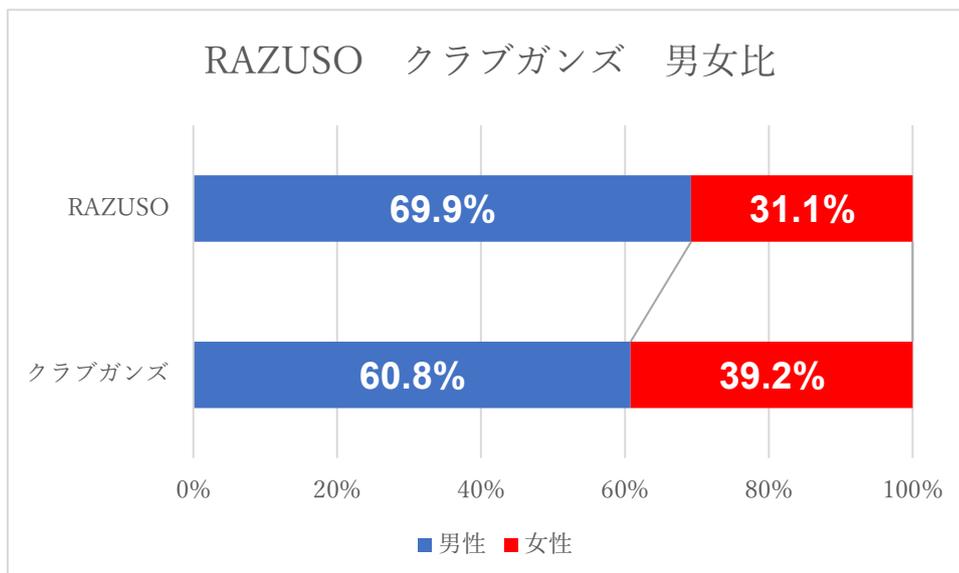
（2）居住地

県外の皆様より RAZUSO に対して多くのご支援をいただきました。

山雅の輪が、長野県のみならず各地に拡がりをみせていることが実感できました。



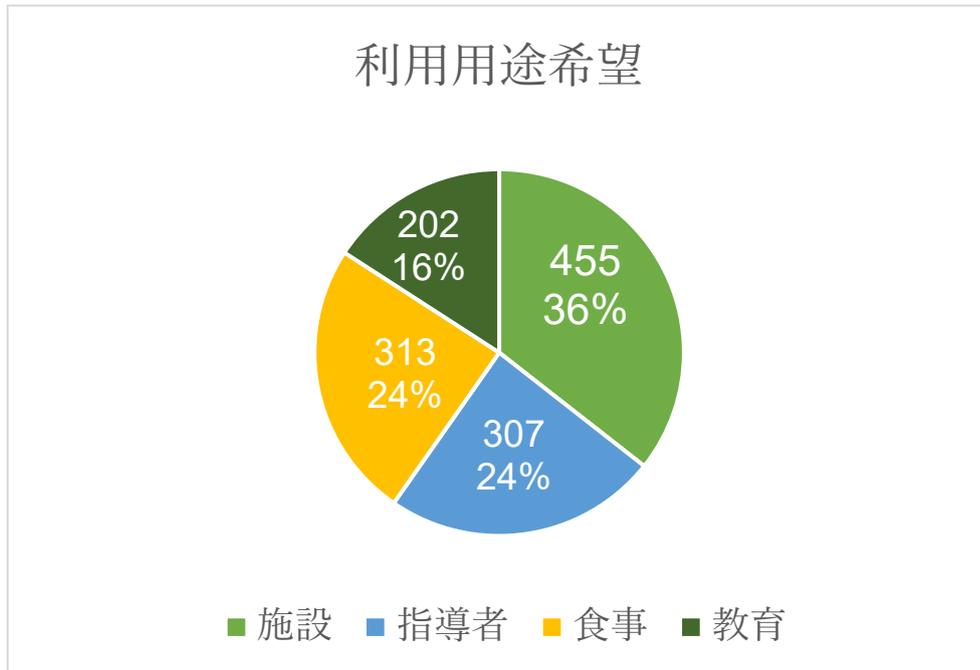
（3）男女比



II. 利用用途アンケート結果

会費収入の利用用途についてお伺いしたところ、「施設」などのハード面への利用が36%で、一番多い結果となりました。

全体をみてもバランスよく分布していることがわかりました。今後の運営の参考とさせていただきます。



2019年は、U-18のプリンスリーグ北信越昇格をはじめ、各年代で大きな実績をあげることができました。今年度は4月末時点で各リーグの開催ができないなど、難しい状況ではございますが、松本山雅ドリームビジョンに掲げた「ひとづくり」を強く推進していく所存です。

地域の未来を担う人材を育成するために、RAZUSOという会員組織を通じてお力を貸していただけますと幸いです。